

# 令和2年度第3回初級講習会



## 報告

令和2年度、第3回初級講習会を、3月3日(水)~5日(金)、13日(土)、16日(火)、17日(水)の6日間開催しました。

各先生方から内容の濃いご講義をいただき、充実した講習会になりました。参加者は、講習会を通して、提供会員として活動するための基礎的な知識や技能を身に付け熱心に受講されました。

## 講習会の様子



## 保育のこころ

松山市保育・幼稚園課

太田 久美子 先生 岡田 祐子 先生

子どもの月齢別の発達や特徴など、発達に応じた援助対応について詳しくご説明いただきました。発達に応じた遊び方を実演いただき、手作りおもちゃの作り方や保育所についても紹介していただきました。

## 子どもの栄養と食生活

管理栄養士 今川 弥生 先生

発育曲線では 12 歳で 100%到達することを学びました。不足しやすい栄養素、骨を強くするための食材等、食の大切さ、睡眠と成長ホルモンの関連等々。また新陳代謝についてもご講義いただきました。

## 病気のときの世話と食事

石丸小児科 副院長 中野 博子 先生

子どもの病気の特徴について。症状と見方、食事、食物アレルギー、授乳、離乳食、幼児食、学童期に至ってご講義いただきました。風邪、下痢、口内炎等症状にあわせた注意点、アレルギーが出た際に使用する、エピペンについても学びました。

## 子どもの病気と対処法

石丸小児科 院長 中野 省三 先生

発熱時、嘔吐や下痢をした際やさまざまな感染症について、具体的な対応法をご講義いただきました。専門的で難しい内容を分かりやすくユーモアを交えてご説明していただき、多くの知識を得ることができました。

## 子どもの心の発達とその問題

えひめ子育てサポートラボほっこりん  
主宰 玉井 利恵 先生

子どもの心の発達と効果的なコミュニケーションについて具体的に子どもへのかかわり方をご講義いただきました。

自分自身の自己表現についても改めて学ぶことができました。  
子どもと遊びを通じて子育てを支えることを深く学びました。

## 救命講習

今回の救命講習については延期されました。

## 障がいのある子どもへのかかわり方

児童発達支援センターあゆみ学園  
今村 高博 先生

障がいのある子どもへのかかわり方について具体例を交えてご講義いただきました。かかわり方については、すべての子ども・高齢者に対してもまた、夫婦間での接し方にも大変参考になるものでした。

## 家庭の看護

日本赤十字社 愛媛県支部  
荒木 美喜 先生

基本的な看護についての詳しくご講義いただきました。  
高齢者、子どもの病気の特徴、具体的な手当の方法をわかりやすく、日常生活で即座に役に立つ内容を学ぶことができました。

## 介護のこころ

介護福祉士

杉本 詠二 先生

高齢者とのかかわり方や認知症のなどについて、また寄り添うことの大切さなどを具体的にわかりやすくご講義いただきました。ユーモアあふれる先生の講義の中でやさしさや心の温かさを感じるひとときでした。

## ファミリー・サポート・センター 援助活動のしくみとルール

まつやまファミリー・サポート・センター  
アドバイザー

まつやまファミリー・サポート・センターのしくみや「育児」と「介護」の提供会員として、今後の活動がスムーズに始められるよう、心構えや援助の仕方、報酬、事務的な手続き等について説明しました。

## アドバイザーによる面談・修了式

提供会員としての今後の活動について、アドバイザーと面談しました。

小椋館長より会員証を交付いたしました。

参加者は、講習会を終えた充実感と今後の活動に夢をふらませています。なお、救命講習が延期になったため、活動資格の取得は受講後となる予定です。



参加者

6日間 11 講座 のべ 96 人

提供会員資格取得

育児・介護 2 名

※救命講習再開後に受講後資格取得予定

